



オケクラフトは長く愛着を持って使用していただくために  
品質の管理・維持はもちろんのこと  
経年劣化による傷みや予期せぬ傷・割れなどの  
修理を承っています

それでも  
木工品の修理ってどんなことをするの？  
直したあとも普通に使えるの？  
など 修理が不安な方もいるかもしれません

今月号のあれこれでは  
予期せぬ傷にオケクラフトの作り手が  
どのように対応しているのか  
についてご紹介します

あわせて 傷や割れが見つかった時に  
皆さんに注意してもらいたいこと  
についてもお伝えしていきます

消費者ではなく愛用者に  
オケクラフトの  
修理方法

あれこれ no.10 でお伝えした、オケクラフトの扱い方  
その中で紹介した「オケクラフトの修理」について  
くわしくお伝えしていきます



人と、木と、おけと

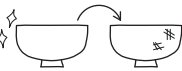


Q1 どのような修理に対応してくれますか？

answer

①塗装がはげたもの

⇒塗装を全てはがし、もう一度全体を塗り直します。



②割れてしまったもの

⇒カケラを接着し、ろくろで仕上げ塗装します。



③欠けやヒビなどの傷

⇒小さい傷・カケラはやすり等で、大きなものは接着等で整え仕上げ塗装します。



Q2 修理ができないものはありますか？

answer

フォークやスプーン、箸などのカトラリー類は修理ができません。元々が細く繊細に作られているものが多く、「継ぎ木をする」「削り直す」などの加工が難しいためです。

基本はお受け出来ませんが、場合により、お受け出来る状態のものもあるので、まずはご連絡ください。



Q3 修理したあとの製品は安全ですか？

answer

割れや欠けにより、接着剤を使用した場合でも、仕上げに塗装を施すため通常通り使用することができます。ただし、クラフト自体に傷がつくほどの衝撃を受けていること。また修理の際にもダメージを受けていることをご理解いただいたうえで、新品の時よりも丁寧に扱っていただくことをお勧めします。



Q4 割れたり、傷がついた時、やっていただいた方が良いことはありますか？

answer

・割れてしまった場合、カケラはできるだけ全部集めてください。

・割れたカケラをご自身で接着することはおやめください。

・ヒビ、傷がついた時は、塗装の膜がはがれている可能性があるため、水洗いや水に浸すことは控えてください。木の内部に水がしみ込み、カビや腐食の原因となります。

Q5 修理にはどのくらいの金額がかかりますか？

answer

形状やサイズにより異なります。

【一例】

◎ 椀・鉢類	1,500～3,200 円
◎ ポウル・盛皿類	1,200～3,200 円
◎ お皿・丸盆類	1,100～2,800 円
◎ カップ類	1,500 円～
◎ だ円皿	1,300～2,000 円

※高台のある・なしで金額が変わります。  
※傷やカケラなどの状態により金額が変わります。状態によってはお断りする場合があります。まずはご連絡ください。

Q6 修理は何度でもお願いできますか？

answer

Q3 の通り修理をすると、見た目は新品のようにキレイになりますが、クラフトはダメージを受けています。また、削り直しをすることで木地が薄くなり、強度が弱くなっていきます。1～2 回までの修理をお受けすることはありますが、3 回目以上は状態を見てお断りする場合があります。

ホームページのお問合せフォームやお電話からでも対応させていただきます。  
☑【<https://okecraft.or.jp>】 ☎【0157-52-3170】



クラフトを扱うのが特別に難しい訳ではなく、どんな食器も傷がついたり、割れてしまうおそれがあります。また長くお使いいただくことで傷んでしまうこともあります。秋岡さんの「消費者ではなく、愛用者になろう」という言葉は、使いついでではなく、手入れをして傷も癒いながら愛用すること。オケクラフトも皆さんの愛用品となるように、お手入れ・お直しのお手伝いをしていきます。